

第216号

平成24年6月10日

病院だより



感染症看護専門看護師のご紹介

Asako Nakamura

中村 麻子

夏の肺炎

Yutaka Tochikubo

杼窪 豊

臨床工学技士をご存知ですか？

Naoki Kuwabara

桑原 直樹

国際親善総合病院

URL <http://shinzen.jp>

〒245-0006 横浜市泉区西が岡 1-28-1
TEL 045 (813) 0221 (代表)
FAX 045 (813) 7419 (総務課)

国際親善総合病院看護部
モバイルサイト



感染症看護専門看護師のご紹介

○専門看護師とは・・・

特定分野の経験を積んだ看護師が、高度な技術や知識を深めるために、看護系大学大学院修士課程を修了し、実務研修を積んだのち、日本看護協会の資格試験に合格すると「専門看護師」になります。現在、10領域795名の専門看護師が登録されています。

○感染症看護専門看護師の活動

私は2011年に「感染症看護専門看護師」の資格を取得しました。この分野の資格保持者は、現在国内に15名で、助産師で感染症看護専門看護師の資格を保持しているのは、1名ということもあって資格を取ると同時に感染症看護専門看護師の役割と責任の重さを感じています。

感染症看護は対象が幅広く、患者さんや家族だけでなく病院や地域全体という大きな集団が対象になることもあり、医師や看護師、他職種と連携をとりながら、現場での感染対策を支援できるよう日々勉強しております。

活動の場は、院内だけでなく院外施設でも行い、講演活動や研究活動、学会発表も行っています。昨年はシンポジウムの講演依頼や雑誌等の原稿依頼を受け、未熟ながらも取り組ませていただきました。

○今後の課題・・・

ここ数年、テレビや雑誌などで「院内感染」という文字を目にする機会が多くなってきました。これまでの経験や知識をもとに、多くの方々に正確な情報と対策をお伝えできるよう日々努力していきたいと思っています。また、周産期医療においては、医療の高度化に伴い、感染対策がより重要になってきています。小さな命が感染症により消えることがないように、助産師として専門看護師として周産期の感染対策が発展するように、これからも務めていきたいと思っています。

2C病棟課長代行、感染防止対策室副室長代行
感染症看護専門看護師 中村 麻子



夏の肺炎

肺炎と聞くと、高い熱、激しい咳やたん、ときには呼吸困難を感じる肺の感染症というイメージです。このようなイメージの肺炎は、肺炎球菌という病原体によって引き起こされる肺炎が典型的です。抗菌薬が開発される以前の時代には、致命的な病気でありました。現在では、各種抗菌薬の使用により、原則として治療可能となっています。

肺炎を引き起こす病原体は、多種多様で、マイコプラズマ肺炎やインフルエンザ肺炎なども、よく耳にする肺炎です。寒い時期や湿度が低い時期は、肺炎が特に多くなります。

実は原因が病原体によるものではない肺炎があります。今回のテーマである夏に起きる肺炎のうちのひとつで、夏型過敏性肺臓炎といい、アレルギーが原因です。肺臓炎と呼ぶ理由は、炎症が起きている場合や、炎症の反応様式が、各種病原体によって引き起こされる肺炎とは全く異なります。

過敏性肺臓炎は肺の基本構造である肺胞の薄い壁に、特徴的な炎症反応が肺全体に起きるので、激しい咳や、呼吸困難を感じます。無機粉塵の吸入で発病するじん肺と違って、過敏性肺臓炎の原因は有機粉塵が多く、多くの場合はかび類が原因です。かび類が特に繁殖し易い高温多湿の季節である夏に

多く発生するので、夏型過敏性肺臓炎といっています。

過敏性肺臓炎では、原因物質から隔離されれば、アレルギー反応は起きなくなるので、病状は劇的に好転し、重症の例にはステロイドが極めて有効です。

夏型過敏性肺臓炎の他にも、タイプや背景の異なる過敏性肺臓炎があり、これらについてもお話したいと思います。



内科医長 杼窪 豊

このテーマは

平成24年7月13日(金) 15:00から約1時間

の健康懇話会にて講演予定です。

(入場無料、予約不要、どなたでもご自由にご参加ください。)

臨床工学技士をご存知ですか？

臨床工学技士は、『臨床工学技士法』に基づく国家資格を持つ専門職種です。院内では通常『ME (Medical Engineer)』もしくは『CE (Clinical Engineer)』と呼ばれており、主に、医師の指示下における生命維持管理装置の操作およびその保守点検を業としています。

生命維持管理装置とは、ヒトの生命の基本である呼吸・循環・代謝を、一時的あるいは恒久的に代替または補助する機器の事です。実際に当院におけるMEの業務は

- ① 輸液・薬剤を注入するための輸液ポンプやシリンジポンプを始め、様々な医療機器の点検・保守・管理
- ② 呼吸の代替補助をする人工呼吸器や、脳・心臓・肺への血液循環の代替補助をする補助循環装置の操作・点検
- ③ 腎臓の代替補助をする血液透析装置や、その他各種血液浄化療法のための装置の操作・点検
- ④ 心臓ペースメーカー植込・交換時のフォロー、外来でのチェック
- ⑤ 院内スタッフへの、医療機器の説明や勉強会開催等の情報提供



等があります。

臨床工学技士やMEといった名称は、一般的にはあまり聞き慣れず、この職種をご存知でない方も多いと思います。しかし、今日の医療現場では様々な医療機器が使用されており、より専門的な知識や技術が必要となる場が増えています。こうした中で、今後ともチーム医療の一助となり、皆さんに安心して治療を受けていただけるように努めていきたいと考えております。

医療機器管理科 臨床工学技士
桑原 直樹